

室田一雄・杉原正顯：東京大学工学教程「線形代数 I」(丸善出版)
補足と訂正 (2015 年第 1 刷)

誤り等にお気づきの方は，室田 (murota アット tmu ドット ac ドット jp) までお知らせくだされば有難く存じます．

- 90 頁 証明の 3 行目： 「置換行列」の定義が第 I 巻に抜けていました (第 II 巻の 11 頁の脚注にはあります)．
置換行列とは，各行各列にちょうど一つの 1 があり，他の要素は 0 である行列のことである．行列 A に置換行列を左から掛けることは A の行を並べ換えることに対応し，右から掛けることは A の列を並べ換えることに対応する．
- 252 頁 定理 9.35：
(誤) 直交系は線形独立である．
⇒
(正) 直交系は線形独立である．ただし，直交系は零ベクトルを含まないとする．
- 283 頁 [17]： (和訳の情報追加)
P. D. Lax: *Linear Algebra and Its Applications*, 2nd ed., John Wiley & Sons, Inc., Hoboken, NJ, 2007 [P.D. ラックス (光道隆, 湯浅久利 訳) : ラックス線形代数 : 数値解析へのアプローチ, 丸善出版, 2015].
- 283 頁 [21]： (参考文献の変更)
齋藤正彦：線型代数演習，東京大学出版会，1985.
⇒
齋藤正彦：線型代数学，東京図書，2014.
- 284 頁 [27]： (和訳の情報追加)
G. Strang: *Introduction to Linear Algebra*, 4th ed., Wellesley-Cambridge Press, Wellesley, MA, 2009 [ギルバート・ストラング (松崎公紀, 新妻弘 訳) : ストラング線形代数イントロダクション, 近代科学社, 2015].

以上